



## 遊具を寄贈していた だきました



# 武雄北方インター工業 団地に企業進出第1号

10月3日(木)、武雄北方インター工業団地の第1号となる進出協定を株式会社コスモス薬品(本社・福岡市博多区)と締結しました。これにより団地内の約29,700m<sup>2</sup>(全体の17%)にドラッグストアの物流センターが建設されます。操業開始は平成27年4月に予定されています。地元での多くの雇用も見込まれます。

9月27日、北方町にお住いの石橋之夫様から市内6校の小学校へ遊具を寄贈していただきました。当日は代表して浦郷教育長が朝日小学校にて目録を受け取りました。

石橋様は、北方町で「株式会社コスマモライト石橋」を経営されており、小学校の多くの子どもたちが校庭で遊び、元気で活発な子どもに育つことを願つて、遊具を寄贈いただきました。寄贈の内容は次の通りです。

御船が丘小・東川登小・4連ブランコ  
朝日小・ジャングルジム  
若木小・シーソー  
山内西小・雲梯  
北方小・砂場

## 錦sg & 松阪sg オープン!



### 9月定例会を開催

9月定例会は9月2日から9月20日までの19日間の会期で開かれ、市長提出議案23件のほか議員提出議案など、計32議案が審議されました。また、一般質問は15名の議員から58項目の通告により4日間の日程で行われました。

9月26日にオープンした錦sgには同町の特産である梨や熊本ということで、ゆるキャラ「クマもん」のTシャツが販売されました。オープン当日は記者会見が行われ、出店者の多くの方が参加され、多いに賑わう中、森本町長がこの錦sgに対する期待と豊富を力強く語りました。

条例・事件審議では、武雄市議会議員定数条例の一部を改正する条例などが審議され、いずれも原案どおり可決されました。予算審議では、農地・農業用施設・林道災害復旧事業(8千640万円)や学校ICT推進事業(7千400万円)などが審議され、いずれも原案どおり可決されました。

また、錦sgに続いて10月16日には松阪sgがオープン。三重県では初の参加自治体です。

オープニングセレモニーでの山中市長の「スイッチ・オン!」の合図で

松阪sgが動き出しました。

年間に1250頭ほどしか出荷されない「特産松阪牛」のすき焼きセットが限定20セットで販売されるなど、松阪市を代表する8つの商品ラインナップからスタートしました。